

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	川島 範男	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9138		事務事業名称	墓地施設整備事業					短縮コード	経常		臨時	9138
予算区分	会計	36	墓地事業特別会計	款	02	事業費	項	01	事業費	目	01	墓地施設整備費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		八千代市営霊園設置及び管理に関する条例，八千代市公営墓地建設協議会設置要領，八千代市墓地等の経営の許可等に関する条例						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平成11年度に策定された「八千代市公営墓地建設事業基本構想・基本計画」に基づき，本事業は開始された。市民要望の多い市営霊園について，平成22年度供用開始に向けて霊園施設の建設を実施した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
核家族化など家族形態の変化により，従来の「家墓」という概念から「個人墓」への意識の変化が生じている。また，平成15年度実施の市民意向調査によると，将来の墓地承継者に不安を抱いている市民が多く存在している。これらは，今後も同様の傾向をたどるものと考えられる。						大項目（節）	02	社会福祉					
						中 項 目	07	墓地・斎場					
						小項目（施策）	01	墓地の整備					
						細 項 目							
					実 施 計 画 の 計 画 事 業	1209	墓地施設整備事業（公営墓地建設事業）						
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成11年4月 ～ 平成22年3月		計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	全市民（市営霊園利用希望者）									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 建設工事（土木工事 平成19年度～平成21年度継続工事）， 建築工事(平成20年度～平成21年度継続工事)									
	※平成22年度に計画していること： 特になし。									
意図 （何を狙っているのか）	都市における墓地は，「ゆりかごから墓場まで」という福祉理念の最後を全うするものとして認識される。このため，本事業は，故人を慰霊する場として位置づけるとともに，墓参者にとっては，故人を偲び自らも安らぎを得られる場として，周辺にも配慮した公共施設として建設した。									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	市営墓地希望者数	人	0	900	0	2, 588			
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	市営霊園建設基数	基	0	2, 588	2, 588	2, 588			
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	市営霊園希望者数に対する建設供用基数の割合	%	0	0	0	80			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード	9138	事務事業名称	墓地施設整備事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			平成19年度から平成21年度の3ヵ年において市営霊園建設を実施し、整備が終了したため本事業は完了となった。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☒ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			市営霊園整備事業が完了したため。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☒	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
市営霊園計画の進捗状況，計画内容に関し，市民や議会から問い合わせ，質問が多く出されており，早期の開園が要望されている。主な意見としては開園時期，申込要件や永代使用料の問い合わせが多い。									

所属長コメント	平成19年度から平成21年度の3ヵ年において実施した市営霊園の整備については予定どおり完了したため本事業は完了となる。平成22年度から利用者募集を行い，利用者の満足度の高い施設運営を目指す。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			市営霊園の建設が終了したことから，所期目的を達成した。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☒ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									